

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日： 2025 年 6 月 27 日
研究課題名：日本産科婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録
研究期間：研究実施許可日～2026 年 12 月 31 日
研究対象：診断、治療のために産科婦人科疾患に関わる内視鏡下手術（腹腔鏡下手術、ロボット支援下手術、子宮鏡下手術、卵管鏡手術）を受けられた方を対象とします。
対象材料 ☐病理材料（対象臓器名 ） ☐生検材料（対象臓器名 ） ☐血液材料 ☐遊離細胞 ■その他（ 診療情報 ） 上記材料の対象期間 西暦 研究実施許可日～2025 年 12 月 31 日
意義・目的： 本研究は、全国の医療施設における手術・治療情報・合併症のデータベース作成と、その報告です。日本全国の産婦人科内視鏡下手術の現状の把握および適正な医療水準を維持するために全国調査を行うことで、医療の質と安全性の向上に役立てることができます。本研究により、内視鏡を用いた各種手術を行う医師およびそれらに関わる医療従事者が、各医療施設の特徴や課題をはっきりと理解した上で改善にとりくむことができます。また、手術にともなうリスクを理解した上で、患者さんやご家族とともに手術・治療の方針を決定することができるようになります。このようにより良い医療の提供に繋がることを目指しております。加えて、さまざまな研究と連携することで、臨床現場がさらに充実した医療を提供できるようとりくむ手助けをすることができます。 これらの目的を達成するために、一般社団法人 日本産科婦人科内視鏡学会において、認定研修施設および技術認定医制度と連携した内視鏡下手術症例登録のデータベースを構築しております。
方法： 本研究の参加施設では、共通の入力システムを用いて手術ごとに情報をコンピューター上に入力します。入力システムに入力された情報は、本研究の参加施設で 1 年分をまとめてインターネット上での暗号化通信を経て日本産科婦人科内視鏡学会の登録システムに登録されます。 登録システムに登録される情報は、患者さん個人が特定できないように匿名加工が行われたものになります。また、登録されたデータは日本産科婦人科内視鏡学会のデータベースに保存され管理、解析されます。なお、この研究への情報提供を希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その患者様の情報は利用いたしません。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 婦人科 高尾 航（代表番号 029-851-3511）